

WARD

世界子孫代理人会総会

- 1 2022 活動報告 (1 号議案)
- 2 2022 会計報告 (2 号議案)
- 3 2023 活動方針及び活動計画 (3 号議案)
- 4 2023 予算案 (4 号議案)

2023 年 5 月 28 日 (日)

千葉県安房郡鋸南町 道の駅・保田小学校

スローガン

—子孫代理人から現代人 (自分を含む) への呼びかけ—

1. 子孫が生きられる環境と資源を残して下さい！
2. 負の遺産 (有害物、借金) を残さないで下さい！
3. 環境と資源の価値を経済に組み入れて下さい！
4. 全ての価値判断は、現時点ではなく、子孫に及ぶ時間で行って下さい！
5. 資源循環型社会を築き、資源を保全し、環境を改善して下さい！
6. 自然に逆らわず、自然を活用して下さい！
7. 戦争は止めて、軍事費を縮小し、地球環境防衛に注力して下さい！
8. 世界を1つにして、環境改善と資源保全を地球一元で進めて下さい！
9. 未来の人達を苦しめる「原発」を廃止して下さい！

I 2022 年度活動報告（1 号議案）

- 1 4月29日 総会・研修会（東京都）
 - 2 6月10日、11日 30周年記念研修旅行（静岡県）
 - 3 7月22日 定例会（ZOOM）
 - 4 10月2日 ニュースレター封筒詰め（東京都）
 - 5 10月3日 ニュースレター発送（東京都）
 - 6 10月31日 打ち合わせ（東京都）
 - 7 12月29日 定例会（ZOOM）
 - 8 1月20日 定例会・新年会（東京都）
 - 9 4月25日 ニュースレター封筒詰め（東京都）
 - 10 4月26日 ニュースレター発送（東京都）
- ※ 実行委員間の連絡に LINE グループ機能を活用し、情報の共有を図った。
- ※ ホームページ及びフェイスブックを活用し、日本ユネスコ協会連盟からの情報や、当会の情報を発信した。

II 2023 年度活動方針（3 号議案）

- 1 年々会員数が減少し、実務を担う会員も少なくなっている現状を踏まえ、今後の活動について、議論を重ねる。
- 2 現状の様々な問題点について知識を深め、共有する
- 3 子孫の視点から問題を提起し、解決策を提示する
- 4 未来を奪われている子孫の存在を示し、その権利を主張する
- 5 「時間の物差」（時間軸）を普及し、「縦の平等」を推進する
- 6 WARD の意義を宣伝し、仲間を増やす努力をする

2023 年度活動計画

- 1 自然環境の問題やその解決の糸口が学べる研修会を実施する
- 2 定例会の日程を広く知らせ、開かれた定例会の中で、今後の会の方針について議論を重ねる。
- 3 SNS やホームページ等を活用し、幅広い世代に情報を計画的に発信する。
- 4 会員各々が WARD の活動として、自らが置かれている状況の中で、子孫の代理人としての役割（子孫の立場で考え行動する）を果たす